

# 自動詞

Q1. ペアの自動詞と他動詞<sup>つか</sup>を使って、文を作りましょう。



はなこ  
(花子の作った文)

①

情報

助詞

述部



たこ

が

あげる

情報

助詞

述部



男子

たこ

が

を

あがる



じろう  
(二郎の作った文)

①

情報

助詞

述部



男子

が

で  
出る

情報

助詞

述部



ママ

水

が

を

だ  
出す

③



どこを  
出るのかな？

【ルール】自動詞であっても、① 出る場所(出発点)や

② 通る場所(通過点)を言う必要がある時は、

だれ・なに

が

どこ

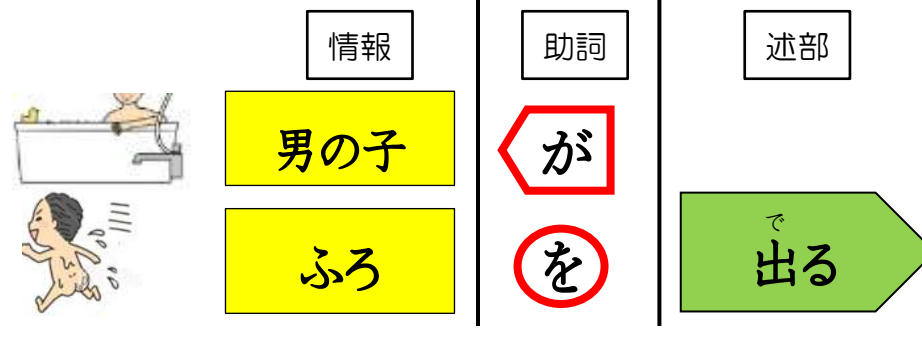
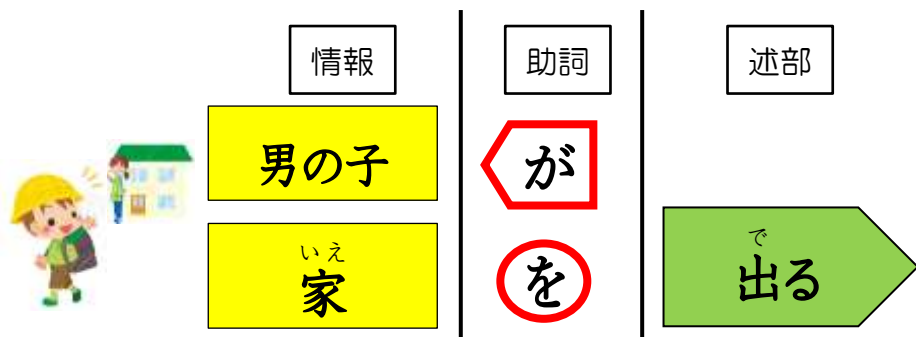
を

どうする

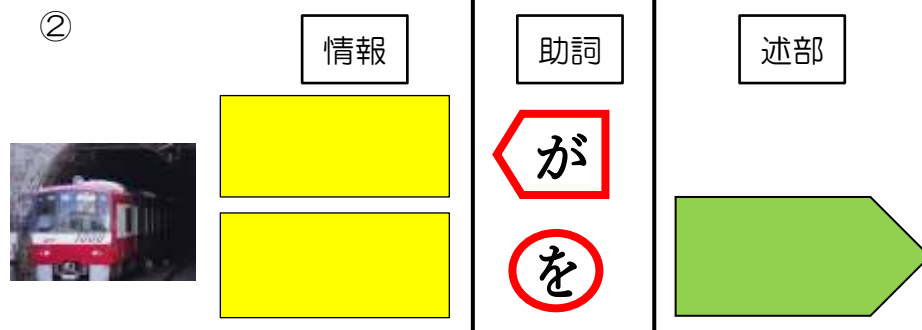
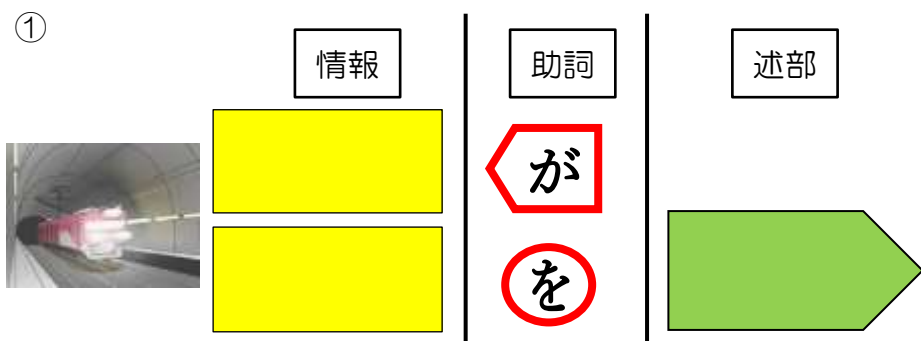
にします。



19. 自動詞なのになぜ「を」が必要？・テキスト2









Q2. <sup>え</sup>絵に<sup>あ</sup>合う文を作しましょう。









【ルール】 助詞「を」には、3つの使い方があります。

① しゅっぱつてん 出発点		② つうか 通過		③ たいしょう 対象	
トンネル	を	で 出る	トンネル	を	とお 通る
			トンネル	を	見る







Q1. ①出発点の「を」、②通過点の「を」、③対象の「を」をあらわす文を 作りましょう。

**出発点** (助詞手話記号)  情報   助詞   述部  (動詞の例)

で 出る、<sup>た</sup>立つ、<sup>お</sup>降りる、<sup>と</sup>飛び立つ、<sup>た</sup>出港する、<sup>しゅっぱつ</sup>出発する、<sup>はな</sup>離れる、<sup>り</sup>離陸する、<sup>たび</sup>旅立つ…

**通過** (助詞手話記号)  情報   助詞   述部  (動詞の例)

<sup>と</sup>通る、<sup>わた</sup>渡る、<sup>つうか</sup>通過する、<sup>よこぎ</sup>横切る、<sup>ま</sup>曲がる、<sup>くだ</sup>下る、<sup>のぼ</sup>上る、<sup>またぐ</sup>またぐ、<sup>とびこす</sup>とびこす、<sup>くぐりぬける</sup>くぐりぬける、<sup>すぎる</sup>過ぎる、<sup>こ</sup>越える…

**対象** (助詞手話記号)  情報   助詞   述部  (動詞の例)

<sup>た</sup>食べる、<sup>の</sup>飲む、<sup>よ</sup>読む、<sup>み</sup>見る、<sup>も</sup>持つ、<sup>と</sup>する、<sup>と</sup>取る、<sup>な</sup>投げる、<sup>ふ</sup>振る、<sup>うご</sup>動かす、<sup>き</sup>着る、<sup>に</sup>煮る、<sup>や</sup>焼く、<sup>つく</sup>作る、こわす…



19. 自動詞なのになぜ「を」が必要？・問題2

Q2. 絵に合う文を <sup>え あ ぶん つく</sup> 作りましょう。 また、助詞の使い方 <sup>じょし つか かた あ</sup> で 合うものに○をつけましょう。




①



情報

助詞
が
を

述部




		
(出発点)	(通過)	(対象)
( )	( )	( )

②




が
を

--




		
(出発点)	(通過)	(対象)
( )	( )	( )

③




が
を

--




		
(出発点)	(通過)	(対象)
( )	( )	( )

④




が
を

--

		
(出発点)	(通過)	(対象)
( )	( )	( )

Q3. ( )に 助詞「が」「を」を入れましょう。




- ① 外は、雪( <sup>そと</sup> ) ( <sup>ゆき</sup> ) ( <sup>ふ</sup> ) 降っています。
- ② 車( <sup>くるま</sup> ) ( <sup>こうそくどうろ</sup> ) 高速道路( <sup>はし</sup> ) 走っています。
- ③ 船( <sup>ふね</sup> ) ( <sup>みなと</sup> ) 港( <sup>しゅっこう</sup> ) 出港しました。
- ④ 駅( <sup>えき</sup> ) ( <sup>とっきゅうでんしゃ</sup> ) 特急電車( <sup>とお</sup> ) ( <sup>す</sup> ) 通り過ぎる。
- ⑤ 明日、国語のテスト( <sup>あした</sup> ) ( <sup>こくご</sup> ) あります。

⑥



Q4. よいと思う助詞を えらびましょう。

- ① 本( <sup>ほん</sup> ) ( <sup>が</sup> ・ <sup>を</sup> ) ( <sup>たくさん</sup> ) ( <sup>よ</sup> ) 読みました。
- ② バス( <sup>が</sup> ・ <sup>を</sup> ) ( <sup>こうさてん</sup> ) 交差点( <sup>が</sup> ・ <sup>を</sup> ) ( <sup>ま</sup> ) 曲がりました。
- ③ 飛行機( <sup>ひこうき</sup> ) ( <sup>が</sup> ・ <sup>を</sup> ) ( <sup>くうこう</sup> ) 空港( <sup>が</sup> ・ <sup>を</sup> ) ( <sup>と</sup> ) ( <sup>た</sup> ) 飛び立ちました。
- ④ 空( <sup>そら</sup> ) ( <sup>が</sup> ・ <sup>を</sup> ) ( <sup>くも</sup> ) っています。
- ⑤ おもちゃ( <sup>が</sup> ・ <sup>を</sup> ) ( <sup>こわ</sup> ) れてしまった。

Q5. ( )の動詞を <sup>どうし</sup> <sup>つか</sup> 使って 文を作りましょう。

- ①  (とびこえる) \_\_\_\_\_
- ②  (出る) \_\_\_\_\_
- ③  (とおる) \_\_\_\_\_

Q6. 下の助詞の使い方に合う文を 作りましょう。

- ①  (出発点) \_\_\_\_\_
- ②  (通過) \_\_\_\_\_

自動詞

Q1. ペアの自動詞と他動詞<sup>つか</sup>を使って、文を作りましょう。



はなこ  
(花子の作った文)

①

情報

助詞

述部



たこ

が

あがる

情報

助詞

述部



男子

たこ

が

を

あげる



じろう  
(二郎の作った文)

①

情報

助詞

述部



男子

が

で  
出る

情報

助詞

述部



ママ

水

が

を

だ  
出す

③



どこを  
出るのかな？

【ルール】自動詞であっても、① <sup>で</sup>出る場所(出発点)や

② <sup>とお</sup>通る場所(通過点)を <sup>い</sup>言う必要がある時は、

だれ・なに

が

どこ



を

どうする

にします。




19. 自動詞なのになぜ「を」が必要？・テキスト2(解答)


	情報	助詞	述部		情報	助詞	述部
	男子	が	で 出る		男子	が	で 出る
いえ	を	家		ふろ			

Q2. <sup>え</sup>絵に<sup>あ</sup>合う文を作しましょう。

①

	情報	助詞	述部
	でんしゃ 電車	が	とお 通る
トンネル	を		

②

	情報	助詞	述部
	でんしゃ 電車	が	で 出る
トンネル	を		

【ルール】 助詞「を」には、3つの使い方があります。

① しゅっぱつてん 出発点		② つうか 通過		③ たいしょう 対象	
トンネル	を	で 出る	トンネル	を	とお 通る
トンネル	を	で 出る	トンネル	を	見る

Q1. ①出発点の「を」、②通過点の「を」、③対象の「を」をあらわす文を 作りましょう。

出発点

(助詞手話記号)

情報

男の子

でんしゃ  
電車

助詞

が

を

述部

お降りる

(動詞の例)

で た お と た  
出る、立つ、降りる、飛び立つ、

しゅっこう しゅっぱつ はな り  
出港する、出発する、離れる、離

りく たびだ  
陸する、旅立つ…

通過

(助詞手話記号)

情報

ふね  
船

かわ  
川

助詞

が

を

述部

くだる  
下る

(動詞の例)

とお わた つうか よこぎ ま  
通る、渡る、通過する、横切る、曲

がる くだ のぼ  
がる、下る、上る、またぐ、とびこす、

くぐりぬける、過ぎる、越える…

対象

(助詞手話記号)

情報

はは  
母

さかな  
魚

助詞

が

を

述部

や焼く

(動詞の例)

た の よ み も  
食べる、飲む、読む、見る、持つ、

する と な ふ うご  
する、取る、投げる、振る、動かす、

きる に や つく  
着る、煮る、焼く、作る、こわす…





Q2. 絵に合う文を <sup>え あ ぶん つく</sup> 作りましょう。 また、助詞の使い方 <sup>じょし つか かた あ</sup> で 合うものに○をつけましょう。

①

情報	助詞	述部
おやこ 親子	が	わたる
ふみきり	を	

(出発点)	(通過)	(対象)
( )	(○)	( )

②

女の子	が	のむ
ジュース	を	

(出発点)	(通過)	(対象)
( )	( )	(○)

③

男の子	が	おる
でんしゃ 電車	を	

(出発点)	(通過)	(対象)
(○)	( )	( )

④

バス	が	まがる
こうさてん 交差点	を	

(出発点)	(通過)	(対象)
( )	(○)	( )

Q3. ( )に 助詞「が」「を」を入れましょう。




- ⑦ 外は、雪( が ) 降っています。
- ⑧ 車( が ) 高速道路( を ) 走っています。
- ⑨ 船( が ) 港( を ) 出港しました。
- ⑩ 駅( を ) 特急電車( が ) 通り過ぎる。
- ⑪ 明日、国語のテスト( が ) あります。

⑫



Q4. よいと思う助詞を えらびましょう。

- ⑥ 本( が ・ を ) たくさん、読みました。
- ⑦ バス( が ・ を ) 交差点( が ・ を ) 曲がりました。
- ⑧ 飛行機( が ・ を ) 空港( が ・ を ) 飛び立ちました。
- ⑨ 空( が ・ を ) くもっています。
- ⑩ おもちや( が ) を ) こわれてしまった。

Q5. ( )の動詞を 使って 文を作りましょう。

- ①  (とびこえる)  
女の子が ハードルを とびこえる。
- ②  (出る)  
男の子が いえを 出る。
- ③  (とおる)  
うさぎが かいさつ口を とおる。

Q6. 下の助詞の使い方に合う文を 作りましょう。

- ①  (出発点)  
ぼくは 学校を 出ました。
- ②  (通過)  
車が 家の前を 通り過ぎました。